運取向上

令和7年6月20日発行 広瀬中学校だより 第3号

文責:吉田 茂延

ブロック大会を終えて









安来市単独としては今年度で最後となるブロック大会が終わりました。県大会出場を決めたのは、団体3位で出場権を獲得した女子ソフトテニス部、女子ソフトテニス個人戦で優勝したさん。さんペア、男子ソフトテニス個人戦で準優勝した。さん・ さんペアと6位になった さん・ さんペア、剣道個人戦で優勝した さんとなります。また、フリー参加である男子バレーボール部と剣道団体が県大会に出場します。県大会に出場する選手には、出場がかなわなかった選手の思いと安来市の代表としての責任を胸に、大会まで全力で練習に取り組み、本番で持てる力を出し切ってほしいと思います。

残念ながら今回が最後の大会になった3年生の皆さん、これまで本当によく頑張りました。 大会本番でも全種目、全選手が全力を尽くし、最後まで諦めず戦い抜くことができたと思いま す。入部してからこれまで、同じ目標をもち、共に汗を流してきた仲間との絆は一生の宝物で す。部活動をとおしてできた仲間と、部活動での経験を活かし、残された中学校生活で行事を 盛り上げたり、「進路決定」に向けた戦いに共に挑んでいったりしてほしいと思います。中学校 も保護者の皆さんと協力して、全力でサポートしていきます。

ブロック大会(6月3日~5日) フォトダイアリー





この他、松江・安来ブロック陸上大会の男子 100mと 110m ハードルに出場した さんが、ハードルで安来市代表として県総体へ出場することになりました。 県総体では自己ベストが出せるよう頑張って欲しいと思います。



島根県東部地区吹奏楽祭

עוגועוגועוגועו

6月7日(土)に島根県民会館で「島根県東部地区吹奏楽祭」が開催され、本校吹奏楽部も参加しました。2・3年生13人での演奏でしたが、少人数での演奏とは思えないほど音がしっかり出ていて、迫力ある演奏を披露してくれました。また1年生は演奏に合わせてダンスを披露し、会場を盛り上げました。

今後は1年生も演奏に加わり、島根県吹奏楽コンクールに臨むことになります。これから暑い日が続きますが一日一日の練習を大切にし、本番でより素晴らしい演奏を披露してくれること、楽しみにしています。







2 年ふるさと教育 ~ 「山佐の果てまで行って Q(探究課題)!」~

- 2年生がふるさと教育で山佐に出かけました。 ねらいは以下の3つです。
- (1) 山佐地区を訪問することによって、ふるさとに対する関心をより高め、地域についてさらに 深く探究していこうとする意欲を養う。
- (2) 山佐ダムの建設や役割、山佐地区の町おこし事業などを知ることにより、ふるさとに対する愛着を深め、自分にできることは何かを考える意欲を養う。
- (3) 学年集団で校外学習を行うことで、仲間と協力しながら学びあうことの喜びと学ぶ意欲を育み、修学旅行など今後の行事につなげる。

当日は広瀬土木事務所、山佐交流センター、やまびこ管理組合の皆様にお世話になり、体験活動をご指導いただいたり、質問に答えていただいたりしました。生徒が提出した「ふるさとのために自分ができること」を読むと、自分たちのふるさとについて、真剣に考えることができた貴重な機会となったようです。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。



「ふるさとのために自分ができること」より

- 私は、人が多い都会よりも広瀬のようなゆったりとした暮らしのほうが幸せを感じます。私ができることは、静かでゆったりとした暮らしを少しでも守り続け、この土地に住み続けることが広瀬にとって一番の恩返しになると思っています。
- 山佐はどんどん人口が減っていてできることも限られています。でも、私は山佐が好きだし (山佐の良さを)知らない人にも知って体験してほしいです。だから山佐に住み続けて人口が 増えるまで、山佐の良さを伝えていきたいです。
- ○少子高齢化を止めることは厳しいけど、高齢者の皆さんを楽しませることはできると思うので 積極的に地域のイベントに参加してたくさんの人を笑顔いっぱいにしていきたいです。

2年生社会科 「防災学習会」

社会科(地理的分野)の自然災害を扱う単元で、身近な地域で起こり得る災害について考えることや、国や県、市が自然災害の被害を軽減するために実施している工夫を学ぶことなどを目的とした防災学習会を実施しました。当日は島根県土木部砂防課、土木部河川課、広瀬土木事務所からそれぞれ職員の方に来ていただき、中学校近くにある砂防ダムや飯梨川に関わることなども含めて、ドローンで撮影した映像、治山模型や地すべり模型を用いながら具体的に説明をしていただきました。

生徒の感想用紙には「日頃から災害に備えておくことが大事だと思った」「災害を防ぐため、また被害を少なくするために様々な取組がされていることがわかった」「自助・共助・公助の3つのキーワードはしっかり覚えておきたい」といった意見と合わせ、「将来、土木関係の仕事も考えたい」という意見もあり、みんなが興味・関心をもって学習することができたようです。

これから大雨が心配な季節になります。みんなが今一度防災について考え、いざという時の ために様々な備えをしていきたいものです。



7月の主な行事予定

|日(火) 学級少年の主張

2日(水) 2年救急講習、3年職場体験 ※~4日 7日(月) Ⅰ年救急講習、学期末面談 ※~ⅠⅠ日

8日(火) 少年の主張リハーサル 9日(水) 校内少年の主張大会

 10日(木)・II日(金) 3年学カテスト
 14日(月) 色別集会

| 15日(火)|| 市学校人権・同和教育推進連絡協議会広瀬中ブロック研修会 ※特別時程

| 17日(木)|| 学期給食終了日 | 18日(金) 大掃除・終業式・壮行式 | 19日(土)~ 夏季休業

7月7日から面談(3年生は生徒と保護者、1・2年生は保護者のみ)が始まります。面談は子どもの成長のために保護者と教師のそれぞれが担う役割ついて確認する場であり、またお互いがコミュニケーションを図り、協力関係を築くための貴重な機会でもあります。15分程度の短い時間ですが、この貴重な時間を有意義なものにしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。